



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 京阪ホールディングス株式会社  
コード番号 9045 URL <http://www.keihan-holdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 好文  
問合せ先責任者 (役職名) 経営統括室 経理部長 (氏名) 城野 教雄  
四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 06-6944-2527  
平成28年12月1日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	141,157	△1.5	17,316	△4.2	16,303	0.5	12,046	△9.8
28年3月期第2四半期	143,269	11.7	18,075	35.7	16,220	37.7	13,356	63.8

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 8,972百万円 (△36.9%) 28年3月期第2四半期 14,216百万円 (56.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	22.44	22.44
28年3月期第2四半期	23.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	666,247		194,759			28.8
28年3月期	670,333		191,790			28.2

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 191,841百万円 28年3月期 189,128百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
29年3月期	—	3.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	△0.1	29,300	△7.1	27,400	△3.7	20,000	△10.7	37.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	565,913,515 株	28年3月期	565,913,515 株
29年3月期2Q	29,891,698 株	28年3月期	24,193,867 株
29年3月期2Q	536,724,675 株	28年3月期2Q	562,066,302 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会資料の入手方法について)

当社は、平成28年11月9日(水)に、機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(2) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(四半期連結損益計算書)	8
(四半期連結包括利益計算書)	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
平成29年3月期第2四半期 決算補足資料	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が続くなかで緩やかな回復基調で推移いたしましたが、中国をはじめとするアジア新興国の景気下振れリスクや英国のEU離脱問題などがあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような経済情勢のもとにおきまして、当社グループでは、各事業にわたり積極的な営業活動を行って、業績の向上に努めました結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は1,411億5千7百万円（前年同期比21億1千1百万円、1.5%減）、営業利益は173億1千6百万円（前年同期比7億5千8百万円、4.2%減）となり、これに営業外損益を加減した経常利益は163億3百万円（前年同期比8千3百万円、0.5%増）となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等及び非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は120億4千6百万円と、前年同期に比較して13億1千万円（9.8%）の減益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

## 当第2四半期連結累計期間のセグメント別の状況

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
運輸業	46,937	47,356	0.9	6,518	6,541	0.4
不動産業	38,805	37,391	△3.6	7,333	6,422	△12.4
流通業	47,736	47,711	△0.1	1,057	1,058	0.1
レジャー・サービス業	16,186	15,949	△1.5	3,146	2,935	△6.7
その他の事業	868	906	4.4	4	67	—
計	150,534	149,315	△0.8	18,060	17,025	△5.7
調整額	△7,265	△8,157	—	14	291	—
連結	143,269	141,157	△1.5	18,075	17,316	△4.2

## ①運輸業

## a. 概況

鉄道事業におきましては、伏見稲荷大社の参拝者数増加など京都方面観光客数の増加に伴い、旅客運輸収入が堅調に推移いたしました。また、国内外のお客さまの観光案内ニーズにお応えできるよう、平成28年4月28日、観光案内所「京阪ツーリストインフォメーションセンター 祇園四条」を祇園四条駅構内に開設するなど、一層のサービス向上及び旅客誘致に努めました。

これらの結果、運輸業全体の営業収益は473億5千6百万円と、前年同期に比較して4億1千8百万円（0.9%）の増収となり、営業利益は65億4千1百万円と、前年同期に比較して2千3百万円（0.4%）の増益となりました。

## b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
鉄道事業	38,597	38,914	0.8	5,619	5,588	△0.6
バス事業	13,507	13,486	△0.2	880	938	6.6
消去	△5,167	△5,045	—	17	14	—
計	46,937	47,356	0.9	6,518	6,541	0.4

## ②不動産業

## a. 概況

不動産販売業におきましては、「京阪東ローズタウン」「けいはんな公園都市」などの土地建物を販売いたしました。また、マンションでは、関西圏で「ザ・京都レジデンス 岡崎」「ザ・大阪レジデンス 備後町」「ザ・レジデンス東三国」などを、首都圏で「ファインレジデンス川越」「ファインレジデンス青葉台」などを販売いたしました。

不動産賃貸業におきましては、積極的な営業活動を展開し、既存の賃貸ビルの稼働率向上に努めましたほか、前連結会計年度に株式取得により連結子会社とした京阪建物(株)が通期で寄与いたしました。

しかしながら、前年同期に大口マンションの引渡しがあった反動などにより、不動産業全体の営業収益は373億9千1百万円と、前年同期に比較して14億1千4百万円(3.6%)の減収となり、営業利益は64億2千2百万円と、前年同期に比較して9億1千1百万円(12.4%)の減益となりました。

## b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産事業	32,315	31,306	△3.1	7,569	6,662	△12.0
建設事業	8,049	8,124	0.9	△322	△249	—
消 去	△1,559	△2,039	—	86	8	—
計	38,805	37,391	△3.6	7,333	6,422	△12.4

## (不動産事業内訳)

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産販売業	22,347	19,053	△14.7	3,097	1,568	△49.3
不動産賃貸業	8,607	10,395	20.8	4,364	4,784	9.6
その他	1,360	1,857	36.5	107	309	187.1
計	32,315	31,306	△3.1	7,569	6,662	△12.0

## ③流通業

## a. 概況

ストア業におきましては、前連結会計年度に開業した「新なにわ大食堂」「SWEETS BOX西武池袋店」などが通期で寄与いたしましたほか、「フレスト天満橋店」が前連結会計年度に実施したリニューアル効果で好調に推移いたしました。また、平成28年5月27日に「MUJ I c o m なんばウォーク店」を、平成28年7月6日に「SWEETS BOX祇園四条店」を出店するなど、積極的な店舗展開に努めました。

しかしながら、百貨店業が低調に推移したことなどにより、流通業全体の営業収益は477億1千1百万円と、前年同期に比較して2千4百万円(0.1%)の減収となり、営業利益は10億5千8百万円と、前年同期に比較して1百万円(0.1%)の増益となりました。

## b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
流通事業	49,026	49,126	0.2	1,086	1,083	△0.3
消 去	△1,290	△1,414	—	△29	△25	—
計	47,736	47,711	△0.1	1,057	1,058	0.1

(流通事業内訳)

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
百貨店業	23,771	23,295	△2.0	△285	△242	—
ストア業	13,730	14,386	4.8	559	440	△21.3
ショッピングモールの 経営	6,850	6,896	0.7	725	856	18.0
その他	4,674	4,548	△2.7	86	28	△67.0
計	49,026	49,126	0.2	1,086	1,083	△0.3

## ④レジャー・サービス業

## a. 概況

ホテル事業におきましては、「ホテル京阪京都」「京都センチュリーホテル」が前連結会計年度に実施した客室のリニューアル効果に加え、インバウンドを中心とした宿泊需要を着実に取り込み好調に推移いたしました。また、その他の各ホテルにおいても積極的な営業活動を行い、ビジネス需要及び国内外からの観光需要の取込みを図りました。

しかしながら、京都第2タワーホテルの閉館の影響などがあり、レジャー・サービス業全体の営業収益は159億4千9百万円と、前年同期に比較して2億3千7百万円(1.5%)の減収となり、営業利益は29億3千5百万円と、前年同期に比較して2億1千1百万円(6.7%)の減益となりました。

## b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
ホテル事業	13,935	13,756	△1.3	2,913	2,685	△7.8
レジャー事業	2,358	2,283	△3.2	336	295	△12.3
消 去	△107	△90	—	△103	△45	—
計	16,186	15,949	△1.5	3,146	2,935	△6.7

## ⑤その他の事業

## 概況

その他の事業全体の営業収益は9億6百万円と、前年同期に比較して3千8百万円(4.4%)の増収となり、営業利益は6千7百万円と、前年同期に比較して6千3百万円の増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、販売土地及び建物が増加したものの、現金及び預金が減少したことなどにより、前連結会計年度末から40億8千5百万円(0.6%)減少し、6,662億4千7百万円となりました。

負債につきましては、工事代金等の支払いに伴い未払金が減少したほか、有利子負債が減少したことなどにより、前連結会計年度末から70億5千4百万円(1.5%)減少し、4,714億8千8百万円となりました。

純資産につきましては、自己株式の取得があったものの、利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末から29億6千8百万円(1.5%)増加し、1,947億5千9百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、前回発表予想（平成28年4月28日）を修正しております。

なお、セグメント別の通期の連結業績予想につきましては、添付資料12ページ「平成29年3月期第2四半期 決算補足資料」をご覧ください。

## 平成29年3月期の通期連結業績予想

	前回発表予想	今回修正予想	増減率
	百万円	百万円	%
営業収益	299,500	300,000	0.2
営業利益	26,600	29,300	10.2
経常利益	24,500	27,400	11.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,500	20,000	21.2

※上記の連結業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

## (2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,072	14,981
受取手形及び売掛金	23,702	18,455
有価証券	2,188	860
販売土地及び建物	100,742	106,585
商品	1,976	1,922
繰延税金資産	2,533	2,780
その他	12,565	11,367
貸倒引当金	△270	△267
流動資産合計	168,510	156,685
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	198,994	195,729
機械装置及び運搬具(純額)	13,466	14,820
土地	213,810	216,749
建設仮勘定	6,076	7,004
その他(純額)	8,898	8,690
有形固定資産合計	441,247	442,995
無形固定資産	8,245	7,987
投資その他の資産		
投資有価証券	39,959	40,393
長期貸付金	388	401
繰延税金資産	2,208	7,233
退職給付に係る資産	21	141
その他	9,811	10,475
貸倒引当金	△59	△67
投資その他の資産合計	52,329	58,577
固定資産合計	501,822	509,561
資産合計	670,333	666,247



(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,775	9,311
短期借入金	68,780	67,079
短期社債	5,000	1,500
1年内償還予定の社債	10,245	117
未払法人税等	5,619	5,571
繰延税金負債	1	0
前受金	8,011	7,244
賞与引当金	2,667	3,094
商品券等引換損失引当金	407	423
その他	40,829	33,133
流動負債合計	152,337	127,476
固定負債		
社債	80,257	90,224
長期借入金	161,430	162,120
長期未払金	654	602
繰延税金負債	7,944	11,488
再評価に係る繰延税金負債	31,087	33,175
役員退職慰労引当金	447	435
退職給付に係る負債	18,933	20,902
その他	25,448	25,061
固定負債合計	326,204	344,011
負債合計	478,542	471,488
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	51,466	51,466
資本剰余金	28,794	28,780
利益剰余金	79,103	89,524
自己株式	△17,199	△21,565
株主資本合計	142,165	148,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,221	11,988
土地再評価差額金	37,557	35,469
退職給付に係る調整累計額	△2,815	△3,822
その他の包括利益累計額合計	46,962	43,634
新株予約権	—	27
非支配株主持分	2,662	2,889
純資産合計	191,790	194,759
負債純資産合計	670,333	666,247

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業収益	143,269	141,157
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	111,711	105,359
販売費及び一般管理費	13,483	18,481
営業費合計	125,194	123,841
営業利益	18,075	17,316
営業外収益		
受取利息	18	28
受取配当金	392	414
持分法による投資利益	38	—
雑収入	456	448
営業外収益合計	905	891
営業外費用		
支払利息	1,850	1,441
持分法による投資損失	—	14
雑支出	909	449
営業外費用合計	2,760	1,904
経常利益	16,220	16,303
特別利益		
受取補償金	—	602
補助金	319	391
工事負担金等受入額	68	121
固定資産売却益	310	46
負ののれん発生益	4,709	—
その他	49	2
特別利益合計	5,457	1,162
特別損失		
固定資産除却損	356	292
固定資産圧縮損	85	215
特別退職金	—	26
減損損失	2	4
段階取得に係る差損	2,119	—
その他	8	9
特別損失合計	2,571	547
税金等調整前四半期純利益	19,106	16,918
法人税、住民税及び事業税	5,404	5,524
法人税等調整額	118	△901
法人税等合計	5,523	4,622
四半期純利益	13,583	12,296
非支配株主に帰属する四半期純利益	226	250
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,356	12,046

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	13,583	12,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	390	△228
土地再評価差額金	—	△2,087
退職給付に係る調整額	242	△1,007
その他の包括利益合計	633	△3,323
四半期包括利益	14,216	8,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,996	8,717
非支配株主に係る四半期包括利益	220	254

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	19,106	16,918
減価償却費	8,498	8,861
無形固定資産償却費	187	192
減損損失	2	4
負ののれん発生益	△4,709	—
段階取得に係る差損益 (△は益)	2,119	—
固定資産圧縮損	85	215
工事負担金等受入額	△68	△121
受取利息及び受取配当金	△410	△443
支払利息	1,850	1,441
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	45	264
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△573	△139
売上債権の増減額 (△は増加)	11,706	4,806
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,459	△6,707
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,817	△1,601
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,278	1,873
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△12,292	△6,360
その他	△395	△1,739
小計	16,597	17,465
利息及び配当金の受取額	457	444
利息の支払額	△1,868	△1,520
法人税等の支払額	△4,195	△5,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,990	10,717
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△10,860	△14,183
固定資産の売却による収入	446	50
工事負担金等受入による収入	921	441
投資有価証券の取得による支出	△511	△1,000
貸付けによる支出	△25	△13
貸付金の回収による収入	4	2
その他	442	872
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,583	△13,831
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△69	△7,123
短期社債の純増減額 (△は減少)	—	△3,500
長期借入れによる収入	13,410	10,874
長期借入金の返済による支出	△22,813	△4,761
社債の発行による収入	9,935	9,936
社債の償還による支出	△10,125	△10,150
長期未払金の返済による支出	△15	—
配当金の支払額	△1,685	△1,623
非支配株主への配当金の支払額	△26	△25
自己株式の取得による支出	△30	△4,365
その他	△608	△584
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,028	△11,325
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,621	△14,439
現金及び現金同等物の期首残高	26,552	29,372
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	4	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,935	14,933

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
営業収益								
外部顧客への営業収益	46,252	32,787	47,529	16,168	531	143,269	—	143,269
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	685	6,018	206	18	336	7,265	△7,265	—
計	46,937	38,805	47,736	16,186	868	150,534	△7,265	143,269
セグメント利益	6,518	7,333	1,057	3,146	4	18,060	14	18,075

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
営業収益								
外部顧客への営業収益	46,306	30,850	47,502	15,927	570	141,156	0	141,157
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	1,049	6,541	209	22	335	8,158	△8,158	—
計	47,356	37,391	47,711	15,949	906	149,315	△8,157	141,157
セグメント利益	6,541	6,422	1,058	2,935	67	17,025	291	17,316

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 平成29年3月期第2四半期 決算補足資料

## 1. 経営成績

	28年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	29年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		28年3月期 (前期実績)	29年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
<b>営業収益</b>	<b>143,269</b>	<b>141,157</b>	<b>△2,111</b>	<b>△1.5</b>	<b>300,188</b>	<b>300,000</b>	<b>△188</b>	<b>△0.1</b>
運輸業	46,937	47,356	418	0.9	93,562	93,900	337	0.4
不動産業	38,805	37,391	△1,414	△3.6	89,033	90,300	1,266	1.4
流通業	47,736	47,711	△24	△0.1	98,875	99,800	924	0.9
レジャー・サービス業	16,186	15,949	△237	△1.5	31,813	30,600	△1,213	△3.8
その他の事業	868	906	38	4.4	1,755	1,800	44	2.5
調整額	△7,265	△8,157	△892	—	△14,852	△16,400	△1,547	—
<b>営業利益</b>	<b>18,075</b>	<b>17,316</b>	<b>△758</b>	<b>△4.2</b>	<b>31,524</b>	<b>29,300</b>	<b>△2,224</b>	<b>△7.1</b>
運輸業	6,518	6,541	23	0.4	10,193	8,500	△1,693	△16.6
不動産業	7,333	6,422	△911	△12.4	13,882	13,700	△182	△1.3
流通業	1,057	1,058	1	0.1	2,826	2,800	△26	△0.9
レジャー・サービス業	3,146	2,935	△211	△6.7	4,599	4,300	△299	△6.5
その他の事業	4	67	63	—	△12	0	12	—
調整額	14	291	276	—	34	0	△34	—
<b>経常利益</b>	<b>16,220</b>	<b>16,303</b>	<b>83</b>	<b>0.5</b>	<b>28,461</b>	<b>27,400</b>	<b>△1,061</b>	<b>△3.7</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,356	12,046	△1,310	△9.8	22,385	20,000	△2,385	△10.7

## 2. 金融収支

	28年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	29年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		28年3月期 (前期実績)	29年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
受取利息及び配当金	410	443	32	8.0	790	875	85	10.9
支払利息	1,850	1,441	△409	△22.1	3,581	2,872	△709	△19.8
金融収支	△1,440	△998	442	—	△2,791	△1,996	794	—

## 3. 有利子負債

	28年3月期 (前期実績)	29年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前期比較		29年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率		増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
有利子負債	325,714	321,042	△4,671	△1.4	334,100	8,385	2.6

## 4. 設備投資

	28年3月期 (前期実績)	29年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率
設 備 投 資	百万円 31,398	百万円 45,300	百万円 13,901	% 44.3

## 5. 減価償却費

	28年3月期 (前期実績)	29年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率
減 価 償 却 費	百万円 17,571	百万円 18,300	百万円 728	% 4.1

## 6. 財政状態

	28年3月期 (前期実績)	29年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前期比較	
			増減額	増減率
総 資 産	百万円 670,333	百万円 666,247	百万円 △4,085	% △0.6
純 資 産	百万円 191,790	百万円 194,759	百万円 2,968	% 1.5

## 7. 運輸成績(京阪電気鉄道)

		28年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	29年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		28年3月期 (前期実績)	29年3月期 (通期予想)	対前期比較	
				増減額	増減率			増減額	増減率
旅客収入		百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
	定期外	17,183	17,387	204	1.2	34,615	34,728	112	0.3
	定期	8,201	8,288	86	1.1	16,115	16,272	156	1.0
	計	25,384	25,675	291	1.1	50,731	51,000	268	0.5
旅客数		千人	千人	千人	%	千人	千人	千人	%
	定期外	74,252	75,294	1,042	1.4	149,616	150,039	422	0.3
	定期	71,377	72,126	748	1.0	138,757	139,981	1,223	0.9
	計	145,630	147,421	1,791	1.2	288,374	290,020	1,645	0.6